

福島第一原子力発電所の20km以遠のモニタリング結果について

平成23年4月9日 13時00分現在
文 部 科 学 省

文部科学省が集計した結果

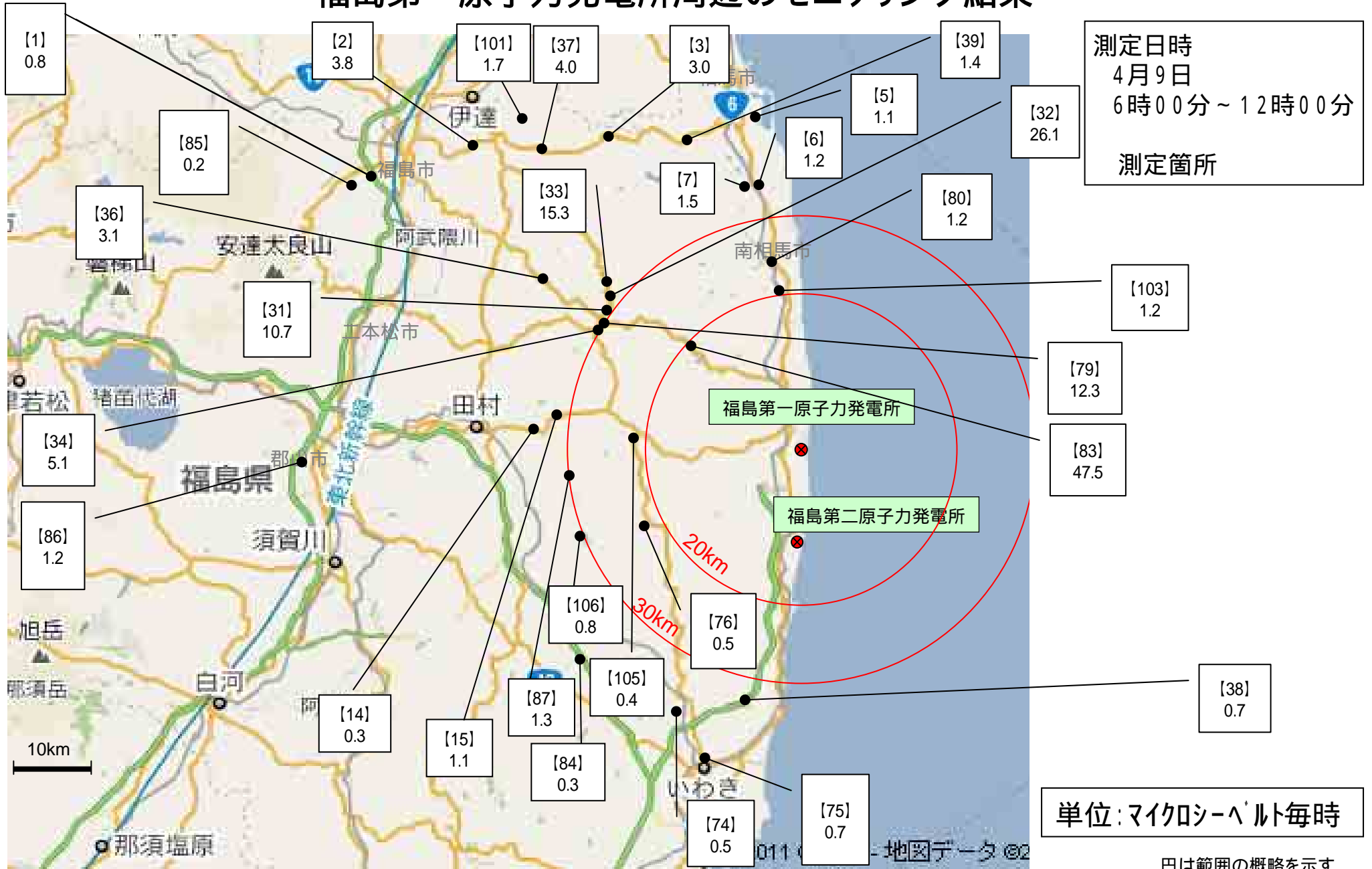
- * 1 GM(ガイガーミュラー計数管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値
- * 4 測定時間内における測定値の変動範囲

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【1】 (約60km北西)	4月9日8時35分	0.8 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【2】 (約55km北西)	4月9日9時03分	3.8 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【3】 (約45km北西)	4月9日9時54分	3.0 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【5】 (約45km北)	4月9日10時32分	1.1 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【6】 (約35km北)	4月9日10時49分	1.2 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【7】 (約35km北)	4月9日10時56分	1.5 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【14】 (約35km西)	4月9日11時54分	0.3 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【15】 (約35km西)	4月9日11時45分	1.1 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【31】 (約30km西北西)	4月9日10時23分	10.7 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【32】 (約30km北西)	4月9日10時43分	26.1 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【33】 (約30km北西)	4月9日10時51分	15.3 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【34】 (約30km北西)	4月9日9時47分	5.1 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【36】 (約40km北西)	4月9日11時38分	3.1 ^{*2}	降雨あり	文部科学省
測定エリア【37】 (約50km北西)	4月9日9時46分	4.0 ^{*2}	降雨あり	日本原子力研究開発機構

- * 1 GM(ガイガーミュラー計数管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値
- * 4 測定時間内における測定値の変動範囲

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【38】 (約35km南)	4月9日11時26分	0.7 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【39】 (約45km北)	4月9日10時16分	1.4 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【74】 (約35km南)	4月9日11時04分	0.5 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【75】 (約45km南)	4月9日10時39分	0.7 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【76】 (約20km南西)	4月9日10時50分	0.5 *2	降雨あり	文部科学省
測定エリア【79】 (約30km北西)	4月9日10時16分	12.3 *2	降雨あり	文部科学省
測定エリア【80】 (約25km北)	4月9日11時24分	1.2 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【83】 (約20km北西)	4月9日10時02分	47.5 *2	降雨あり	文部科学省
測定エリア【84】 (約40km南西)	4月9日10時03分	0.3 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【85】 (約60km北西)	4月9日6時00分	0.2 *2	降雨なし	防衛省
測定エリア【86】 (約55km西)	4月9日6時00分	1.2 *2	降雨なし	防衛省
測定エリア【87】 (約30km西南西)	4月9日6時00分	1.3 *2	降雨あり	防衛省
測定エリア【101】 (約55km北西)	4月9日9時25分	1.7 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【103】 (約20km北)	4月9日11時45分	1.2 *2	降雨あり	日本原子力研究開発機構
測定エリア【105】 (約20km西)	4月9日11時20分	0.4 *2	降雨あり	文部科学省
測定エリア【106】 (約30km南西)	4月9日10時30分	0.8 *2	降雨あり	文部科学省

福島第一原子力発電所周辺のモニタリング結果

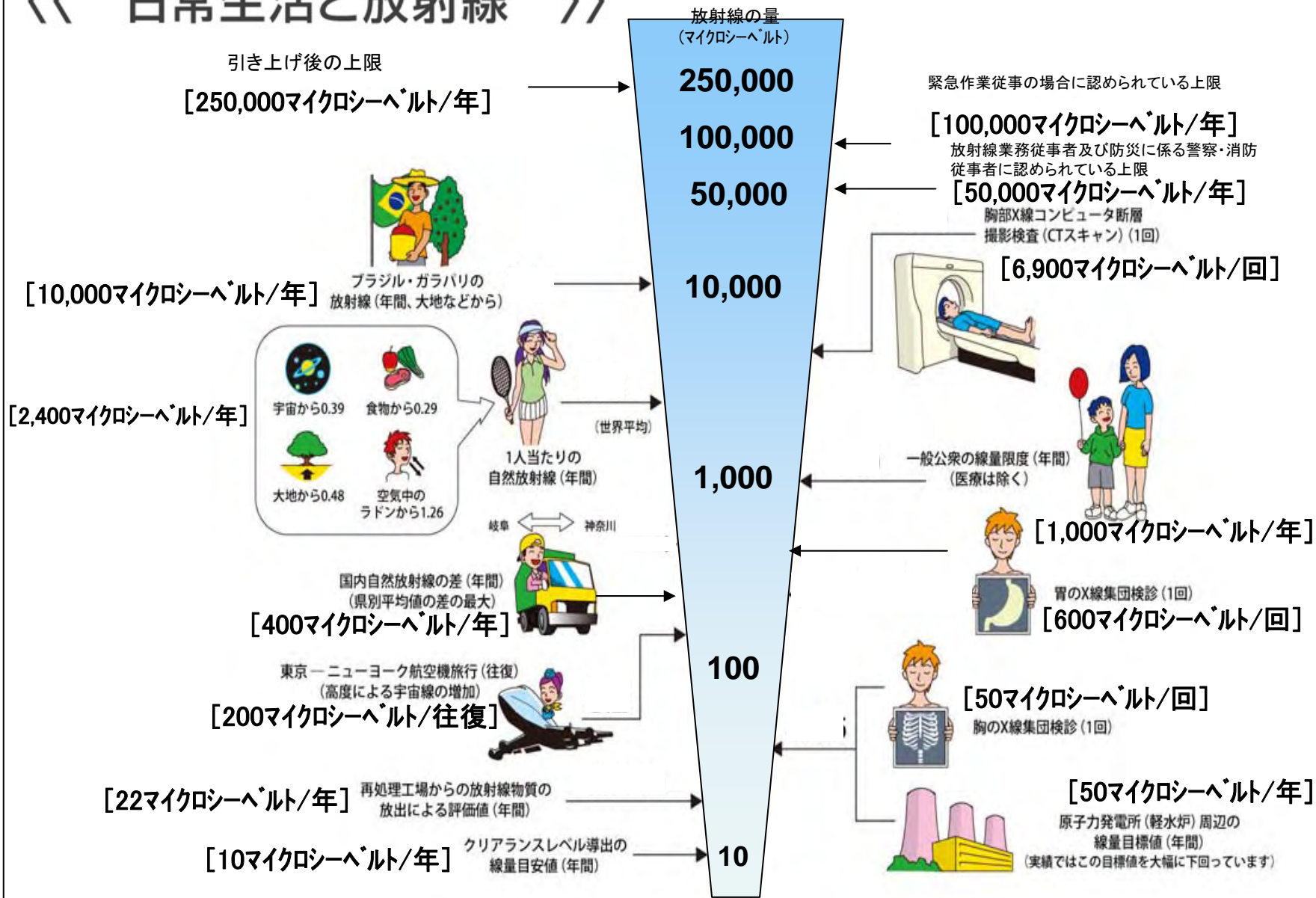


屋内退避及び避難等に関する指標

予測線量 (単位: μSv)		防護対策の内容
外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる等価線量 <ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性ヨウ素による小児甲状腺の等価線量 ・ ウランによる骨表面又は肺の等価線量 ・ プルトニウムによる骨表面又は肺の等価線量 	
10,000～ 50,000	100,000～ 500,000	住民は、自宅等の屋内へ退避すること。その際、窓等を閉め気密性に配慮すること。 ただし、施設から直接放出される中性子線又はガンマ線の放出に対しては、指示があれば、コンクリート建家に退避するか、又は避難すること。
50,000 以上	500,000 以上	住民は、指示に従いコンクリート建家の屋内に退避するか、又は避難すること。

「原子力施設等の防災対策について」(昭和 55 年 6 月 30 日原子力安全委員会決定 (最終改訂 平成 22 年 8 月 24 日)) より

《 日常生活と放射線 》



※ Sv【シーベルト】=放射線の種類による生物効果の定数(※) × Gy【グレイ】 ※ X線、γ線では 1